

新型コロナウイルス感染症対策防止ガイドライン

三沢市公会堂・三沢市立中央公民館

● はじめに

新型コロナウイルス感染症対策に万全を期するため、公会堂および中央公民館では、国・県・市、各業界団体が示すガイドラインを参考に、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を図るものとします。

感染を拡大させるリスクが高くなる3つの条件（いわゆる「3密」）について、多くの人々が集う「屋内施設」として注意すべき要素・リスクが存在します。

- ・ 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
- ・ 密集場所（多くの人が密集している）
- ・ 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

ひとつの密でも一定の感染リスクが避けられないことから、密集・密閉・密接のいずれの発生も避けるように努めてください。

このガイドラインの内容は、今後の感染動向や新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン等の改訂に基づき、必要に応じて適宜改訂していきます。

● 基本方針

国・県・市、各業界団体、当館が示すガイドラインに基づき、感染拡大防止対策をした上でご利用ください。

緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の発出、県や市からの要請、感染状況や、感染リスクへの対応が整わない場合は、催事・利用の中止または延期をするよう主催者・利用者に求めることがあります。

● ガイドラインについて

このガイドラインは、各集会室・各ホールの利用において、3密の回避、基本的な感染防止対策を講じることを前提としています。

● 館内では次の事項を厳守してください。

- ・ 入館時は、検温、手指消毒をしてください。
★ 体調不良、平熱を超える発熱、または 37.5℃以上の発熱、咳等の症状のある方は、入館しないでください。
- ・ 咳エチケットにご配慮ください。
- ・ 利用者相互で、一定の距離を確保してください。
- ・ 利用中は、定期的に換気をしてください。（1時間に10分程度）

● 事務室への入室制限について

事務室への入室を制限しております。窓口でご用命ください。

● 貸室の利用人数について

利用人数は、定員までとします。(別表参照)

● 各集会室での飲食について

各集会室内での水分補給は可能です。

昼食等の食事をする場合は、対面での食事を避けてください。また、手指消毒、常時換気、使用後は、使用したテーブル・いす等の消毒等をしてください。

ゴミは、お持ち帰りください。

● 集会室の前に、受付を設ける場合について

受付に、手指消毒用の消毒液を用意してください。

必要に応じて非接触型検温計を用意し、参加者の検温を実施してください。

必要に応じてマスクの着用を推奨してください。

(必要な物品は主催者が用意してください。)

● エレベーターの利用について

エレベーター内は、密にならない人数で、会話を控えて、ご利用ください。

皆様のご協力をお願いいたします。

● 給湯器等の使用について

各階給湯室にある給湯器の使用、茶器等の貸出は休止しています。

● ピアノの使用について

ピアノを演奏する前に、ノンアルコールの除菌シート等で、手指消毒をするか、せっけんで手洗いをしてください。

(ノンアルコールの除菌シート等は、主催者・利用者が用意してください。)

※ピアノの消毒作業について、アルコール製剤を使用した消毒液の使用は禁止します。

● 学習コーナーについて

椅子を移動して、隣り合って利用する等の行為はしないでください。

水分補給以外、飲食行為は禁止です。

利用時間は、小・中学生は9時から18時まで、高校生は9時から20時までとします。

● 大／小ホール利用について

主催者は、公演関係者、来場者の感染防止対策等、必要に応じた感染症対策を講じてください。（消毒液の用意や、客席への誘導等）

1. 大／小ホールの客席は、定員までの利用とします。
2. 高齢者等が多数来場すると見込まれる公演については、感染リスクや重症化リスクが高いことから、マスクの着用を推奨するなど、より慎重な対応を検討してください。

（楽器の演奏について）

ピアノを演奏する前に、ノンアルコールの除菌シート等で、手指消毒をするか、せっけんで手洗いをしてください。

ノンアルコールの除菌シート等は、主催者・利用者が用意してください。

※ピアノの消毒作業について、アルコール製剤を使用した消毒液の使用は禁止します。

管楽器内に溜まった飛沫を含む結露水の処置は吸水シート等を使用して、演奏終了後、演奏者自身がゴミ袋に入れて廃棄してください。

（フラワースタンドについて）

祝花や主催者が手配したフラワースタンドのお花は、お持ち帰りください。

また、フラワースタンドや立札は、1階ロビー女子トイレ前に移動してください。

● 主催者に求める具体的な感染防止対策

（公演前の感染防止対策）

ポスター・チラシ・HP等で、事前に感染防止対策（体調不良者の入場規制、検温・消毒の実施、会場内での飲食の禁止、一定の距離の確保等）を周知してください。

公演の企画にあたり、密集を回避する方策や、密集状況を発生させない工夫の導入をご検討ください。

1. 出演者と来場者が接触するような演出（出演者が客席へ降りる、来場者をステージに上げる、来場者とハイタッチをする等）は行わないでください。
2. 公演スケジュールは、1時間毎に10分以上の休憩時間を設定し、客席のドアを開放して定期的に換気する時間を設定してください。

（ただし、発声のない公演はこの限りではありません。）

1日に複数回の公演を行う場合は、公演毎に換気等を実施してください。

公演間の間隔は、十分な換気を配慮した時間を設定してください。

3. 感染拡大防止のため、来場者数に適した開場時間をご検討ください。
開場時間、準備時間、仕込み時間、リハーサル時間、撤去時間等、スケジュール調整をしてください。
4. 事前に余裕を持った入／退場時間を設定し、券種やゾーンごとの時間差での入／退場、開場時間の前倒し等の工夫を行ってください。
5. チケットのもぎりの簡略化を検討してください。
チケットのもぎりをする係員は、適宜手指消毒をしてください。

6. 密集状況が発生しないように余裕を持った休憩時間を設定し、トイレ等の混雑緩和に努めてください。
7. 受付・会場・楽屋等で使用する消毒液等や、来場者が使う消毒液等は、主催者が用意してください。
客席の出入口等、必要な箇所に手指消毒用の消毒液を設置して、必要に応じて補充してください。

(公演関係者に関する感染防止対策)

次の対策およびこれを踏まえた対応を、全員に周知してください。

1. 体調不良、平熱を超える発熱、または 37.5℃以上の発熱、咳等の症状のある方は、来館を控えてください。
2. 公演前後適宜、手指消毒をしてください。
3. 楽屋・控え室等では、利用定員を守り、着替え等の使用時間に時間差を設けるなど、3密(密集・密閉・密接)を避け、適宜、消毒・換気をしてください。特に窓のない部屋については、常時ドアを開放する等、換気に努めてください。これらが満たされない場合は、定員を制限したり、密が発生しない程度の間隔を空けた利用をしてください。
4. 飲食等をする場合は対面での食事を避け、使い捨ての紙皿やコップを使用してください。なお、弁当の空容器や空き缶等、ゴミ類はお持ち帰りください。
5. 終演後、飛沫感染の恐れがあるものは、消毒をしてから原状復帰してください。

(来場者に関する感染防止対策)

感染防止のため来場者に対し、以下について主催者から周知してください。

1. 来場者の入場／退場時の対応
 - ・ 受付に消毒液、必要に応じて非接触型検温計を用意し、手指消毒・検温を実施してください。
 - ・ 受付には、全公演が終了するまで、必ず係員を配置してください。
 - ・ 入場口・ホワイエ等が必要に応じて、消毒液を用意してください。
 - ・ 咳エチケットの推奨、手洗い・手指消毒と消毒液への誘導表示を行うとともに、必要に応じて誘導員を配置してください。
 - ・ ロビー・ホワイエ等では密集回避のため、一定の距離を確保してください。
 - ・ 必要に応じてマスクの着用を推奨してください。
 - ・ 入待ち／出待ちをしないよう呼びかけてください。
 - ・ 出演者の家族や知人、友人等でも、楽屋・控え室を訪問しないよう呼びかけてください。
 - ・ 終演後は、速やかに退場を促してください。また、必要に応じて誘導員を配置してください。
 - ・ 主催者が用意した貸出物について十分な消毒を行うとともに、十分な消毒が行えない場合は、貸出はしないでください。

2. 以下の場合には、入場しないよう要請してください。
 - ・ 体調不良、平熱を超える発熱、または 37.5℃以上の発熱があった場合
 - ・ 咳、咽頭痛等の症状がある場合
 - ・ 陽性者の濃厚接触者、または濃厚接触の疑いがある者
3. 会場内での感染防止対策
飛沫感染を防止するため、消毒や換気等、複合的な防止対策に努めてください。
当日、会場内でも対策のアナウンスを行ってください。
 - ・ 座席配置が守られるように、必要に応じて客席内に誘導員を配置してください。
 - ・ 客席での会話を控えるよう周知してください。
 - ・ 客席内での水分補給を含む、すべての飲食の禁止を周知してください。
 - ・ 公演ごとに、換気をしてください。
3. 物販等での感染防止対策
許可を得て物販を行う場合、飛沫感染防止対策を講じてください。
また、客席内での販売は行わないでください。
物販に関わるスタッフは、必要に応じてマスクの着用と適宜手指消毒を行ってください。
4. 感染が疑われる人が発生した場合の対策
感染が疑われる人が発生した場合、速やかな帰宅・退館を促してください。
対応するスタッフは、適切な防護を実施して、対応に当たってください。
感染が疑われる人が滞在した部屋の換気・消毒を適切に実施してください。

(感染発生時)

公演後に感染が発生した場合、主催者は速やかに当館に連絡し、対応を協議してください。

※ 発生した感染者等の情報は要配慮個人情報となるため、その取扱に十分注意してください。

※ 感染者発生時の対応について、公演実施の基準等を事前に定めてください。

主催者は、上記のほか、各業界団体のガイドラインに沿った感染防止対策等を講じてください。
新型コロナウイルス感染症防止対策が講じられない場合は、計画の変更や使用の取り消しを要請することがあります。

令和2年5月19日 策定
令和2年6月19日 改訂
令和3年4月2日 改訂
令和4年5月19日 改訂
令和4年11月8日 改訂
令和5年2月4日 改訂
令和5年3月14日 改訂

以上

別表

● 各貸室の利用人数

3密を避け、基本的な感染症対策の実施を前提として、定員までの利用とします。

階	室 名	定員	備 考
地階	第 1 集 会 室 (テーブル 5 本)	通常 3人掛 10～15	※特に定期的に換気をする事。 3人掛で使用する際は利用者がイスを追加し、終了後原状復帰すること。
	小 ホ ー ル	客席 281席	
	楽 屋	13	小ホールに付随する貸室のため単独貸出なし
	第 2 集 会 室	20	※特に定期的に換気をする事。 ※1時間を超え滞在しないこと。
1階	大 ホ ー ル	客席 1,120席	
	第 3 集 会 室	12	大ホールに付随する貸室のため単独貸出なし。
	第 4 集 会 室 (和室)	6	
	第 5 集 会 室	14	
2階	第 6 集 会 室 (テーブル 6 本)	通常 3人掛 12～18	第6・7集会室通し使用可(24～36人) 通常1テーブル2人掛設定。 3人掛で使用する際は利用者がイスを追加し、終了後原状復帰すること。
	第 7 集 会 室 (テーブル 6 本)	通常 3人掛 12～18	
	視 聴 覚 室	72	※特に定期的に換気をする事。
	美 術 工 作 室	37	
	調 理 実 習 室	39	
	遊 戯 室	—	※他集会室等の同時利用がある場合に貸出可。
3階	第 8 集 会 室 (テーブル 28 本)	通常 3人掛 56～84	第8・9・10集会室通し使用可(120～204人) 第8+9通し(88～144人) 第9+10通し(64～120人) 通常1テーブル2人掛設定。 3人掛で使用する際は利用者がイスを追加し、終了後原状復帰すること。
	第 9 集 会 室 (テーブル 16 本)	通常 3人掛 32～60	
	第 10 集 会 室 (テーブル 16 本)	通常 3人掛 32～60	
	第 11 集 会 室 (和室)	50	
	図 書 室	15	
	娛 楽 室 (和室)	20	

定期的に換気をしながら利用してください。(1時間に10分程度)。